

スクラム(Scrum)・スクール(School)・プラン(Plan)で 推進する子どもの育成 2018~2019

御前崎市教育委員会
学校教育課

平成29年度全国学力・学習状況調査から見る御前崎の子どもたち

このリーフレットでは、平成25年度御前崎市「学力向上」のための提言に基づいて、平成25年度から平成29年度の全国学力・学習状況調査結果推移を考察しています。

右表は国語と算数(数学)のA問題とB問題の調査結果を全国の結果と比較したものです。

教科		小学校	中学校
国語	A	○	○
	B	△	○
算数・数学	A	△	○
	B	○	○

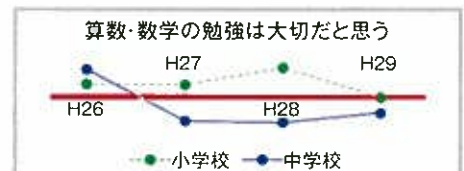
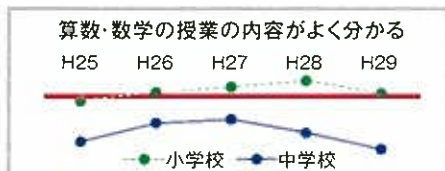
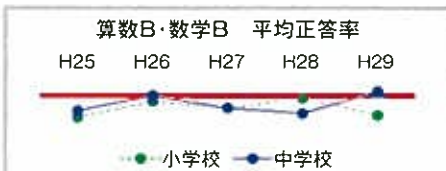
○全国平均とほぼ同じ △全国平均よりやや低い

A問題は主に「知識」に関する問題、B問題は主に「活用」に関する問題です。

中学3年生は、平成26年度の小学校6年生のときの結果は、全国平均より下回っていましたが、平成29年度は、全てにおいて全国平均を上回る結果となりました。

提言1 学校では「授業」を変えていきます。

算数・数学の授業改善をします。



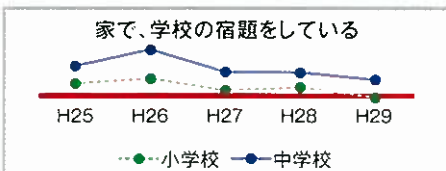
平成25年度から平成29年度までの算数・数学Bの調査結果は、全国平均付近で推移しています。しかし、「授業の内容がよくわかる」や「算数・数学の勉強は大切だと思う」の割合が中学校に比べ小学校の方が高い傾向が見られます。

この実態を踏まえて、平成29年度は、御前崎市の多くの小学校で算数の研修を行いました。

算数・数学に限らず、どの教科でも、人生や社会に活かそうとする学びとなるような授業を行っていきます。

提言2 学校では「家庭学習」を変えていきます。

自分で内容を考えて進める家庭学習を取り入れます。



グラフから、御前崎市の小中学生は、平均的に家で家庭学習をやっていることがわかります。

全小学校共通の家庭学習である「自主学習」への取り組みを通して、自主性と自分のよさを活かした学力向上を、家庭とスクラムを組んで目指していきます。

●静岡県教育委員会義務教育課チャ・アップコンテンツ(家庭学習編)をご覧ください。

【家庭学習編】<http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-060/contents.html>

【子どものほめ方編】http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-060/chiaup_homekata.html



今後も各校で授業改善を進めていきます

スクラムゼミナール

(小中学校での授業研修会)



全小中学校で、上智大学 奈須正裕 教授から授業の御指導をいただいています。奈須教授は、文部科学省で新学習指導

要領の作成に携わった方でもあります。新学習指導要領には、知識をたくさん得ることだけでなく、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、問題解決に取り組む意欲や感情の自己調整能力、コミュニケーション能力など、これまで必ずしも学力と見なされてこなかった資質・能力までバランスよく身につけられることが大事であることが、うたわれています。それらの資質・能力を身につけることができる授業の研究を行い、ご示唆をいただいています。

小学校/中学校スクラム研究会

(園・小中学校・高校の職員共同の研修会)

中学校区の園・小・中・池高・分校の教職員が集い、授業参観し、授業のあり方や子どもの育成について協議しています。園から小学校、小学校から中学校、中学校から高等学校へのとぎれない教育を目指して、研修をしています。

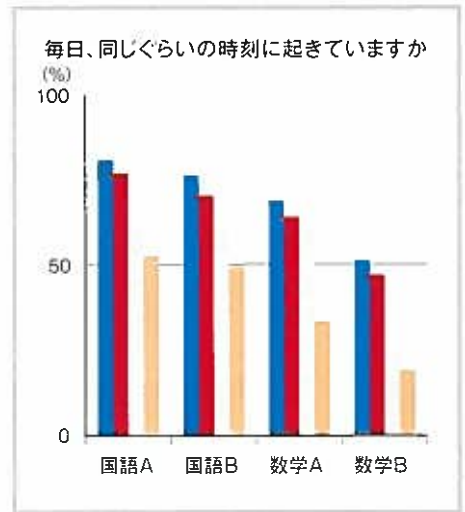
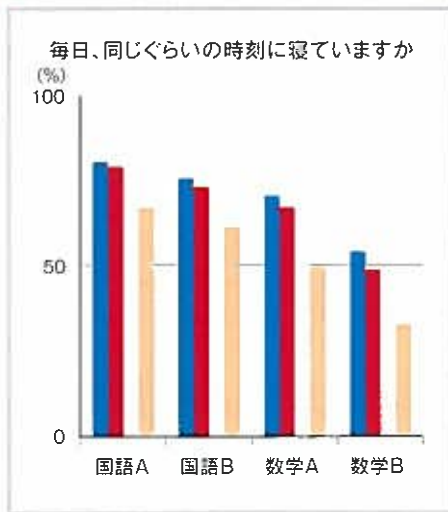
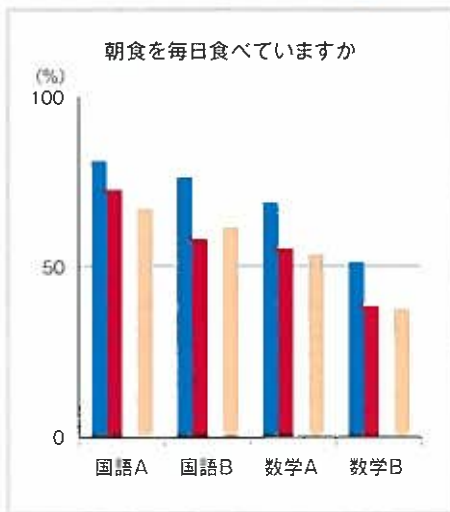


全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙から見えること

基本的な生活習慣と子どもの学力の相関関係

グラフは、中学生への生活習慣に関する質問に対する答えと、国語A・数学A・Bの調査結果の関係を示しています。

■している ■どちらかといえばしている ■あまりしていない ■全くしていない



御前崎市は、全国平均と比べて朝食を毎日食べる子どもの割合が多いです。そして、毎日朝食を食べる・同じ時刻に寝る・起きる子どもほど、正答率が高いです。
規則正しい生活習慣の中、食事をしっかりとって登校し、授業に臨むことで、生徒がもつ能力が発揮され、学力が高まることが予想されます。

スクラム・スクール・プランは、地域の園小中高を「1つの学校」としてとらえ、子ども一人ひとりにとって「とぎれない教育」を実現するための取組です。

スクラムスクール運営協議会(コミュニティ・スクール)は、家庭・地域・園小中高・行政がスクラムを組み、総掛かりで子どもを育てることを目指した組織です。

御前崎市スクラムスクール運営協議会

協議会の委員は、園・学校の保護者、地域住民、園・小中学校・高校の教職員で構成され、園・学校が抱える課題を共有し、その課題を解決するための方策を協議し手立てを講じています。

例えば、子どもたちから始まったスクラムグッドマナーあいさつ運動は、大人も一緒に活動し、広がりを見せています。また、平成29年度は、さらに園・学校と地域がつながって子どもたちを育てることができるよう、小学校区ごとスクラムカレンダーが作成され、地域に配布されました。

今後も「つながり つくろう スクラムで」を合言葉に、子どもたちと地域とをつなげ、「子どもの健やかな育成」を目指して活動していきます。



スクラムグッドマナー運動

■あいさつでつくろうスクラム 地域と共に

平成27年度に中学生が中心となって、毎月10日をグッドマナーの日を設定しました。人と人があいさつでつながり、明るい街づくりに貢献しようとする運動です。各園・小中学校・高等学校にあいさつ運動が広がり、地域の方と子どもたちが気持ちのよいあいさつを交わしています。



学校支援ボランティア

読み聞かせや学習支援、施設修繕、子どもたちの登下校を見守るサポート隊、一輪車や茶道等のクラブ活動支援等、地域の方々に様々な支援をいただいています。

ボランティア登録は、下記にて行っています。園・学校、子どもたちのために力を貸していただける方をお待ちしています。



【連絡先】0537-29-8734

御前崎市教育委員会学校教育課 学校支援コーディネーターまで